



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床検査科 田村史子

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 臨床検査科 田村史子

# 超音波検査上 5 mm以下の大きさの乳癌の方を 対象とした研究

## 1. 研究の対象

2016年5月～2021年10月に当院で手術を受けられたかたで、手術前の乳房超音波検査で乳癌の大きさが5 mm以下のかた

## 2. 研究の目的・方法

近年、乳がんの中には、発達が遅いタイプの乳がんがあり、その発達スピードはヒトの寿命より遅く、悪性度の低い乳がんが存在することがわかっています。現在、検診においてこのような生命予後に関わることのない非常に悪性度の低いがんを発見し、精密検査をするべきか、患者さんの身体的心理的負担や医療費削減などの観点から、議論がされるようになっていきます。今回小さな乳癌の手術をされた方の、超音波検査時の画像と手術後の病理検査の結果を調べて、現行の要精査基準の妥当性を確認することを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年12月31日までの予定です。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

年齢、性別、BRCA 遺伝子変異の有無、超音波検査画像、マンモグラフィ画像、手術の病理検査結果、カルテ番号等